

中国四国歴史学地理学協会 2026 年度大会 プログラム

期日：2026 年 6 月 20 日（土）・21 日（日）

会場：広島大学 東広島キャンパス 文学部棟

第 1 日目：6 月 20 日（土） 文学部棟

12：30 ～ 13：00 評議員会（2 階 B253 教室）

13：30 ～ 16：55 講 演（2 階 B204 教室）

講演題目：文字と声の近世仏教史

講師 引野 亨輔（東北大学教授） 13：35 ～ 14：35

講演題目：ベトナム伝統医療の再解釈

一脱植民地期から戦争期における在来知の再編をめぐって

講師 小田 なら（東京外国語大学准教授） 14：45 ～ 15：45

講演題目：パリ史からみた近代フランス—19 世紀中期の変動を考える

講師 長井 伸仁（東京大学教授） 15：55 ～ 16：55

17：05 ～ 17：25 総 会（2 階 B204 教室）

第 2 日目：6 月 21 日（日） 文学部棟

部会発表（日本史学，東洋史学，西洋史学，文化財学）

日本史学部会（2 階 B251 教室） 10:00～

① 室町幕府奉行人被官檀那寺氏と備中国新見庄

窪田 頌（広島大学）

② 永禄初年における大友氏と室町幕府一栄典授与を中心に—

篠田 諒平（広島大学）

③ 戦国期大内氏の赤間関支配

安部 孝希（広島大学・院生）

④ 倉安川水運と地域社会

平野 義貴（広島大学・院生）

⑤ 武士道と近代野球

田中 大翔（広島大学・院生）

東洋史学部会（1階 B153 教室）10:00～

- ① 北宋禁軍の十国兵士について
溝口 智仁（広島大学・院生）
- ② 北宋西兵軍団の展開と南方情勢
伊藤 一馬（日本大学）
- ③ モンゴル帝国の漢語文書に付されたモンゴル語添書の機能
船田 善之（広島大学）
- ④ 中華人民共和国における社会主義適法性原理の受容（1954-1957）
— 一党内の派閥闘争に着目して —
高 暁彦（広島大学）

西洋史学部会（1階 B104 教室）9:30～

- ① ポンポニウス・メラとアフリカの人びと
南雲 泰輔（山口大学）
- ② 初期キリスト教における囚人支援の理念と背景
大谷 哲（東北大学）
- ③ 9・10世紀フランク世界における海賊行為へのまなざし
岩本 州矢（広島大学・院生）
- ④ 革命の安定期か、倦怠期か
— 総裁政府期ルアンにおける革命祭典（1795-1799） —
竹中 幸史（山口大学）
- ⑤ 19世紀フランシュ=コンテ地方のチーズ組合
— 共同性、アソシアシオン、産業化 —
楨原 茂（元島根大学）
- ⑥ 「主要政党」の組織化：19世紀スコットランドにおける自由党協会の形成過程
伊藤 直起（東京大学・院生）
- ⑦ エタブリスマン（Etablissement）とは何だったのか
— 19・20世紀転換期ウィーンの大衆娯楽をめぐって —
東風谷 太一（徳島大学）

文化財学部会（1階 B102 教室）9:30～

① チャンディ・バノン出土ヴィシュヌ立像の図様と表現について

松井 深山（広島大学・院生）

② インドネシアの尊像における胴飾—ボロボドゥール・レリーフからの考察—

伊藤 奈保子（広島大学）

③ 御袖天満宮の隨身門と旧拝殿

山口 佳巳（比治山大学）

④ 中条八幡神社所蔵の資料について

坂本 直子（比治山大学）

⑤ 中国湖南省の黔陽竹について

杜 彦妮（広島大学・特別聴講学生）